

ふじだな

学校を支える「最高学年」の一步

新しい学年がスタートし、学校には少しずつ新しい風が流れ始めています。子どもたち一人一人が新たな気持ちで日々を過ごす中で、その中心となって学校を支えているのが、最高学年として歩み始めた6年生の子どもたちです。



入学式前日には、新6年生が登校し、教職員とともに心をこめて準備を行いました。体育館のいすを丁寧に並べる姿、教室を明るく飾りつける姿、校内をすみずみまで整える姿——どの場面からも、「1年生に喜んでもらいたい」「気持ちよく入学してほしい」という思いが自然と伝わってきました。友だち同士で声をかけ合いながら、次に何をすればよいかを考えて進んで動く様子は、とても頼もしく、学校によきリーダーとしての第一歩を感じさせるものでした。

そして、1学期が始まってからの1週間、掃除の時間には、1年生が帰ったあとの教室を6年生が進んで整えてくれています。机をそろえたり、床をすみずみまで掃いたり拭いたり、一つ一つの作業に心をこめて取り組む姿が見られました。誰かに言われて行うのではなく、「1年生が次の日も気持ちよくすごせるように」と考えて行動しているところに、6年生としての責任感と思いやりが感じられました。こうした見えにくいところでの支えが、学校全体の落ち着いた雰囲気につながっています。



4月17日からは、1年生も5時間目までの学習がスタートし、掃除の時間が始まりました。6年生は、ほうきの持ち方や動かし方、ぞうきんの使い方などを、1年生の様子に合わせて丁寧に伝えていきます。そばで見守りながら関わる姿はとても自然で、1年生にとっても安心できる存在です。上級生と関わる中で、1年生が学校での過ごし方を少しずつ知っていく様子が見られ、学年を越えたつながりの大切さを感じています。

またこの日の5時間目、6年生は「1年生といっしょに楽しみたい」という思いから教室を訪れ、「ドッキドキドン！一年生」を一緒に歌い、踊る時間を持ちました。音楽に合わせて体を動かす中で、教室は楽しそうな声と笑顔でいっぱいになりました。1年生に寄り添いながら関わる6年生の姿が印象的でした。



さらに6時間目には、6年生全員で「リーダー会議」を行いました。児童会担当教員の指導のもと、「どんな学校にしていきたいか」「みんなが安心して過ごすためにはどんな行動が大切か」「どのような声かけがよいか」などについて、一人一人が真剣に考えていました。話をしっかりと受け止め、考えを深める姿からは、これからの役割を自分ごととして捉えようとする意識の高まりが感じられました。

学校は、一人一人の小さな思いや行動の積み重ねによってつくられていきます。6年生の子どもたちは、「人のために動くこと」「見えないところで支えること」の大切さを、日々の姿で示してくれています。その姿は、下の学年の子どもたちにとって大きな目標であり、よい手本となっています。これからの6年生のさらなる成長と活躍が、とても楽しみです。学校全体でその歩みをあたたかく見守り、支えていきたいと思えます。

【令和8年度 入学式（1年生）】4月7日（火）

あたたかな春の光に包まれる中、入学式を行いました。今年度は63名の1年生が新しく仲間入りしました。初めての登校は、少し緊張した表情でしたが、元気よく返事をする姿や、話をしっかり聞こうとする姿から、「がんばろう」という気持ちが伝わってきました。学校は、いろいろなことに挑戦しながら学んでいくところです。一人一人が安心してすごし、自分らしく成長していってほしいと願っています。これから始まる6年間の学校生活が、実り多いものとなるよう、教職員一同力を合わせてまいります。



【対面式】4月8日（水）

始業式に続いて、対面式を行いました。2年生から6年生の児童と1年生が初めて顔を合わせる、大切な出会いの時間となりました。1年生が入場すると、講堂は大きな拍手に包まれました。少し緊張した表情で歩いてくる1年生の姿に、上級生たちは自然と拍手を送り、あたたかな雰囲気でした。全校児童がそろい、互いの顔を見合わせる中で、「これから一緒に学校生活をすごしていくんだ」という気持ちが少しずつ広がっていくようでした。全校のみんなで助け合いながら、笑顔あふれる野田小学校をつくっていきましょう。



【避難訓練（火災）】4月13日（月）

火災を想定した避難訓練を行いました。非常時に備え、避難経路や行動の仕方を確認する大切な機会となりました。子どもたちは、放送や先生の指示をよく聞き、「お・は・し・も」（おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない）を意識しながら、落ち着いて行動することができました。真剣な表情で、素早く避難する姿が印象的でした。また、避難後には、火災時に気を付けることや、自分の命を守るために大切な行動について確認しました。今回の訓練で学んだことを大切に、いざというときに自分で考え、行動できる力を育てていきます。

